

教育支援センターSaSaLANDのオープンについて

令和6年3月6日
記者会見資料
学校教育課



外観



ゴロゴロライブラリー



メタバース



内観

オープニングセレモニー

日 時 : 令和6年4月6日(土) 午前10時～

場 所 : 長野市七二会己14-4

利用開始 : 令和6年4月8日(月)～

オープン時登録者数 113人

SaSaLANDの概要

- 利用時間 午前9時から午後3時まで(メタバースは午前の2～3時間想定)
- 利用日 月曜日～金曜日(土日祝日及び年末年始、お盆は休み)
※市立小中学校が長期休業中においても上記期間以外であれば利用可能
- 対象者 長野市在住で学校へ行きにくくなっていたり、行けない状態が続いていたたりする小学1年生～中学2年生(令和5年度現在)
- 利用料 無料
※活動で発生した材料費等については御負担していただく場合があります。
- 交通手段 保護者送迎、路線バス、無料送迎バス(長野駅線、川中島駅線)
- ランチ 学校給食に準じたランチ
- 他施設との併用 学校、教育支援センター、民間施設との併用は可能

～子どもたちが安心を実感できる居場所～



- 自分らしくいられる ⇒ 自己決定、自己実現を応援する場所
- 自分を受け入れてもらえる ⇒ 自分を理解してくれる大人に見守られる場所
自分の話を聞いてくれる場所
- 自分のペースで学べる ⇒ 「何もしない」もOKな場所
メタバース内で自宅から通える場所
- 保護者の気持ちや和らぐ ⇒ 心理や福祉等の専門家に相談できる場所
保護者同士が繋がり話し合える場所
- 大人が理解を深められる ⇒ 保護者、教職員、地域住民が学べる場所

コンセプトの実現に向けた3つの柱

① 子どもたちの社会的自立に向けた支援

- ・多様な活動機会の提供
- ・メタバースを活用したオンライン活動
- ・七二会地域や近隣校との連携
- ・栄養バランスのよい食事(ランチ)の提供
- ・関係団体との連携によるキャリア形成支援(SaSaキャリア)



② 保護者への支援

- ・保護者同志が交流する懇談の機会の提供
- ・カウンセラーやソーシャルワーカー等の専門家による相談対応



③ 教職員等の不登校に係わる研修

- ・不登校児童生徒への理解

メタバースによる活動

1 概要

メタバース(仮想空間)上に、自宅等に居ながらオンラインでも通える居場所を提供する。

2 目的

- ・子どもとのコミュニケーションの機会を設けることで、生活習慣の改善や通学や利用、学習といった意欲の向上を図る。
- ・メタバースの居場所から実際の通学、利用へ繋げる。
- ・1人1台端末を活用した新しい学びの形を提供する。

3 実施方法

信州大学教育学部と連携して実施



活動内容 【信州大学の学生ボランティア(SaSaフレンド)が、リーダー！】

- ・メタバース上での鬼ごっこ、かくれんぼ
- ・教育版の特性を利用したプログラミング、歴史上の建築物の見学、科学実験
- ・メタバース上での建物の建築(Minecraftカップ(建築コンテスト)への応募
- ・相談



現地説明会等の様子

現地見学会

令和5年7月28日(金)、29日(土)

参加児童・生徒数 41人(保護者含め93人)

- ・施設見学
- ・メタバース体験
- ・意見・要望



【保護者の感想】

立地・交通の便を少々心配しておりましたが全く問題なく、建物自体もとても温かみと開放感があり、活動方針においてもとてもワクワクするものでした。長野市で、このような子どもたちが伸び伸び過ごせる居場所をつくっていただける事に心から感謝します。想像しただけでワクワクします。

現地説明会

令和6年1月26日(金)～2月3日(土)

参加児童・生徒数 158人(保護者含め424人)

- ・施設見学
- ・事業説明
- ・メタバース体験
- ・質問・意見・要望



【保護者の感想】

・木のぬくもりが感じられる優しい場所
・新年度に変わった際に、また登校渋り、不登校になったとしても、セーフティネットにササランドがあると思うと、母である私の気持ちに余裕ができます。また、今回は、そのセーフティネットにしているものか考えるために参加したので、十分な収穫でした。